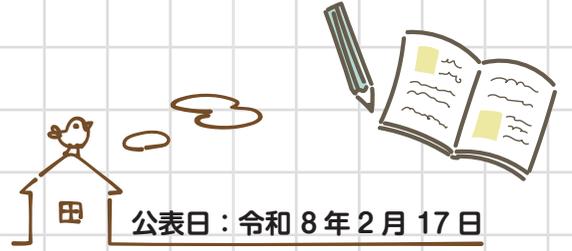


令和7年度

# COMPASS 発達支援センター鹿児島 事業所における自己評価総括表(公表)



公表日：令和8年2月17日

○事業所名	COMPASS発達支援センター鹿児島		
○保護者評価実施期間	令和7年 9月 10日		～ 令和7年 9月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	令和7年 9月 5日		～ 令和7年 9月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○訪問先施設評価実施期間	令和7年 9月 10日		～ 令和7年 10月 11日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1施設	(回答数) 1施設
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 10月 15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(支援の充実) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができております。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなど社内ですべて定期的な勉強会を実施しております。	引き続き事業所間のつながりを大切にし、勉強会や情報の共有・交換などをおこない職員の更なるスキルアップを目指しております。
2	(家族支援) 一人ひとりに沿った支援、保護者様からの相談に対してのアドバイスが丁寧に行えるよう努めております。	事業所(児童・放デイ)を利用いただいていること、日頃の児童の様子や状況を把握し、また、保護者様のご意向やお悩み、相談に迅速な対応ができるよう心がけております。	今後も、関係機関との連携をより密にすることで、児童の様子や状況に関する情報共有をおこなってまいります。
3	(報告書の作成) 報告書を作成し、訪問先施設および保護者様へ共有・連携を図っております。	保護者様のお気持ちや訪問先施設のご意向を汲み取った記録の記載に努めております。双方に記録として残るよう配慮しております。	訪問先施設・保護者様双方のご意向やお気持ちを受けとめ、支援や理解につなげられるよう取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	十分な保育所等訪問支援ができておりません。	訪問支援員の予定と訪問のスケジュールが合わないことが要因と考えられます。	訪問支援員の増員を図り、ご希望に沿えるようスケジュール調整をおこなってまいります。職員間の情報共有を徹底し、十分な支援ができる体制を構築してまいります。
2	ペアレント・トレーニングや保護者様の会の開催には、現時点で至っておりません。	個人情報の取り扱いや、開催日程の調整が難しい状況が課題となっております。	保護者様同士で交流ができる場、研修等の機会を設け実施できるよう計画を立て取り組んでまいります。
3	訪問先施設との対面による連携が十分に行えていない状況です。	訪問先施設においては、活動されている中でお話を伺うことが難しい場合があり、連携不足が課題となっております。	必要性を感じていただけるよう、支援の充実やコミュニケーションの強化に努めてまいります。

